

第3学年通信

石川県立金沢錦丘高等学校

10月号

センター試験まであと109日 (10月1日現在)

暑かった夏もようやく終わり、だんだん秋らしくなってきました。
センター試験の志願票の提出も終わり、これからは“熱い”受験勉強の季節です。
マーク演習が本格的に始まる前に、いま一度、自分に問いかけてみてください。
「基礎はしっかり固まった？」「苦手分野は克服できた？」
「自分の進路は定まった？」「生活リズムと体調管理はバッチリ？」
そして1番大事なこと…
「自分は卒業してこうしたいんだ！という『情熱』が湧き上がってきている？」

Nothing great was ever achieved without enthusiasm.

情熱なくして偉業が達成されたことはない

~ Ralph Waldo Emerson ~



日	月	火	水	木	金	土
9 / 29	30	10 / 1 2学期中間試験 ①	2 2学期中間試験 ②	3 2学期中間試験 ③	4 2学期中間試験 ④	5
6	7 平日補習開始	8	9	10	11 進研記述模試 ①	12 進研記述模試 ②
13	14 体育の日	15 50分授業	16 50分授業	17 50分授業	18 50分授業 志望校別集会	19
20	21 50分授業	22 即位礼正殿の儀	23 50分授業	24	25 全統記述模試 ①	26 全統記述模試 ②
27	28	29	30	31	11 / 1 進研マーク模試 ①	2 進研マーク模試 ②

★記述試験では、「伝わる」答案を意識して、じっくり解くように心がけていこう！

★マーク試験では、時間配分を考えて、「速く」「正確に」解けるように心がけていこう！

「気づき」を大切にする！

1日5時間だ、6時間だ、とよく勉強時間について言われますが、これからは量だけではなく『質』を充実させることも重要になってきます。まず、学校での7時間の授業をしっかりと活用すること！ただ先生の説明を聞いて終わるのではなく、自分で考え、1つの説明から様々なことがつながって頭に浮かんでくるようになると、そこで何かしらの『気づき』があり、そこから自分の言葉でまとめたり、友達と教え合ったり、演習を繰り返すことで、さらに理解が深まり、自分の中に定着していきます！

「伝わる」答案を意識する！

10月には国公立大学2次試験に向けて、その記述力を試す進研記述模試と全統記述模試があります。この2つの模試は11月にあるマーク模試とのドッキングで判定ができます。その判定などをもとに、12月の担任面談や三者懇談で志望校を検討することになるので、大切な試験になります。

記述模試では、もちろんマーク模試と違って、その人の字が見られます。その人の思考過程が見られます。みなさんが積み上げてきた努力の成果を答案に残すぞ！という思いで『伝わる』答案づくりを、日々の勉強の時から意識してください。試験の時だけ丁寧に書こう、なんて思ってもだめです。日頃やっていることが本番の時にそのまま出ます。



さらに、模試は自分の分からないところを把握して、それを分かるようにどう勉強していくかを考える良い機会にもなります。模試を受けたら、必ず「解き直し」と「学習計画の立て直し」をおこないましょう。

【進研記述模試】

10/11(金)

- ① 数学 y 15:50~17:30(100分)
- z 15:30~17:30(120分)

10/12(土)

- ② 理科 8:25~9:25(60分)
- ③ 公/化 9:35~10:35(60分)
- ④ 英語 10:45~12:25(100分)
- 昼食
- ⑤ 地歴 13:05~14:05(60分)
- ⑥ 国語 14:15~15:55(100分)
- ⑦ 自己採点 15:55~16:40(45分)

【全統記述模試】

10/25(金)

- ① 数学 II型 15:50~17:30(100分)
- III型 15:30~17:30(120分)

10/26(土)

- ② 英語 8:25~10:05(100分)
- ③ 国語 10:15~11:55(100分)
- 昼食
- ④ 文=地歴 12:40~13:40(60分)
- 理=物理/生物
- ⑤ 文=公民 13:50~14:50(60分)
- 理=化学
- ⑥ 自己採点 14:50~15:35(45分)